

平成31年 / 令和元年度放課後等デイサービス 保護者等向け評価アンケート 実施報告

1. 実施概要

実施事業者 株式会社Kaizen TEENS新宿

実施期間 2019年11月5日～11月17日

回答者 放課後等デイサービス利用者保護者

回答数 36名(回答率: 42.35%)

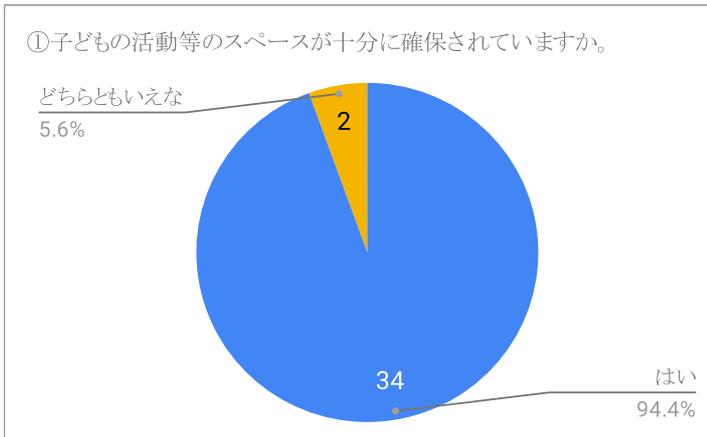
2. 回答結果

①子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか。

はい	34
いいえ	0
どちらともいえない	2

①に関するご意見数

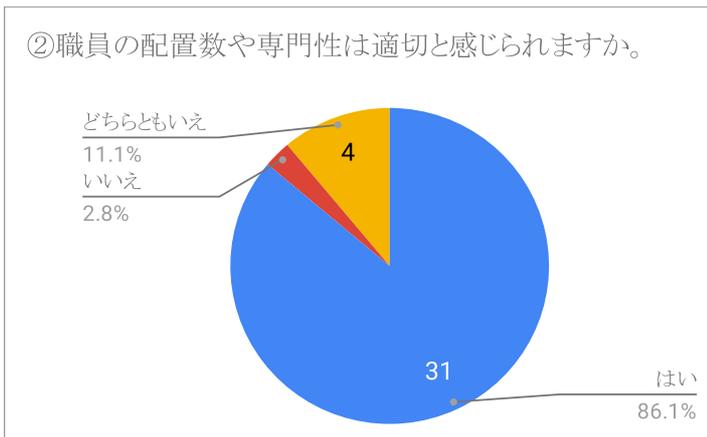
もう少し広いとよい



②職員の配置数や専門性は適切と感じられますか。

はい	31
いいえ	1
どちらともいえない	4

②に関するご意見数



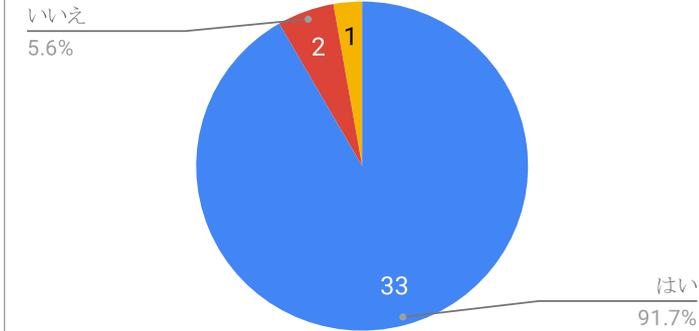
③事業所の設備等は、特性に応じた配慮がなされていますか。

はい	33
いいえ	2
どちらともいえない	1

③に関するご意見数

事業所が増えるより通しやすい。

③事業所の設備等は、特性に応じた配慮がなされていますか。



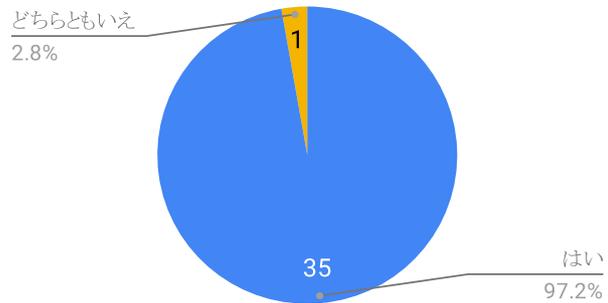
④子どもと保護者のニーズや利用終了後を見据えた課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されていますか。

はい	35
いいえ	0
どちらともいえない	1

④に関するご意見数

面接時には細かくお話を聞いて下さり計画に組み込んで下さっていると思います。

④子どもと保護者のニーズや利用終了後を見据えた課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されていますか。

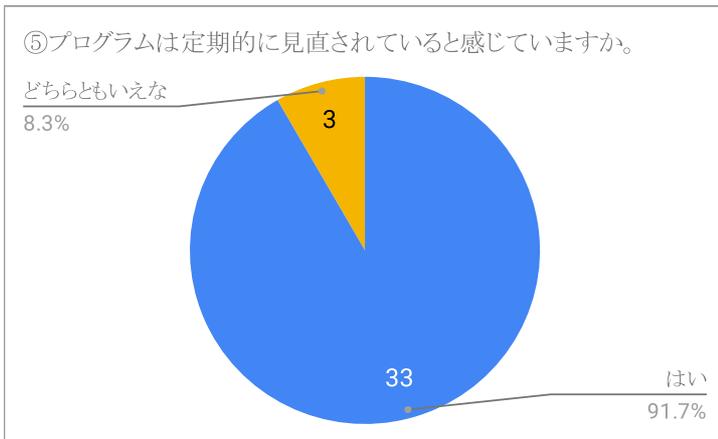


⑤プログラムは定期的に見直されていると感じていますか。

はい	33
いいえ	0
どちらともいえない	3

⑤に関するご意見数

まだ数回の利用なので判断できません

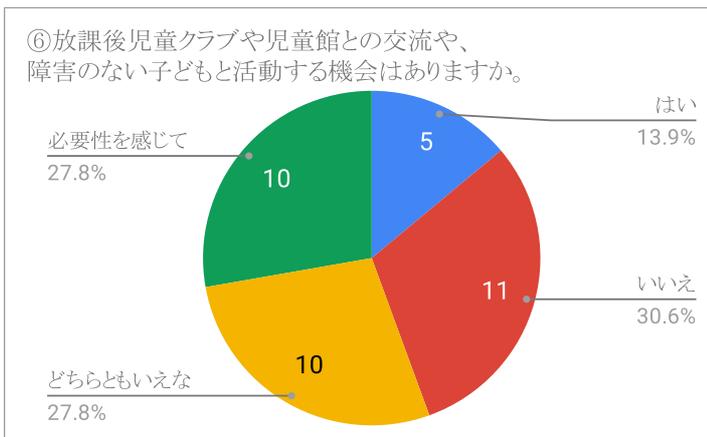


⑥放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がありますか。

はい	5
いいえ	11
どちらともいえない	10
必要性を感じていない	10

⑥に関するご意見数

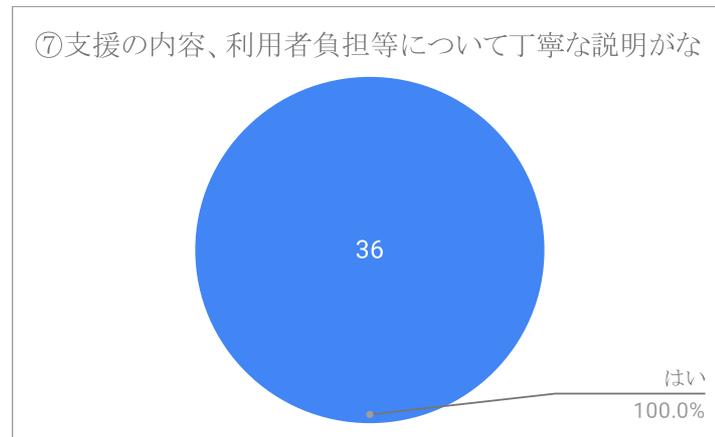
同じ様な年ごろ、同じような特性の子(女子中学生)が集まってカフェなどでおしゃべりできる機会があるといいなと思います。



⑦支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていますか。

はい	36
いいえ	0
どちらともいえない	0

⑦に関するご意見数

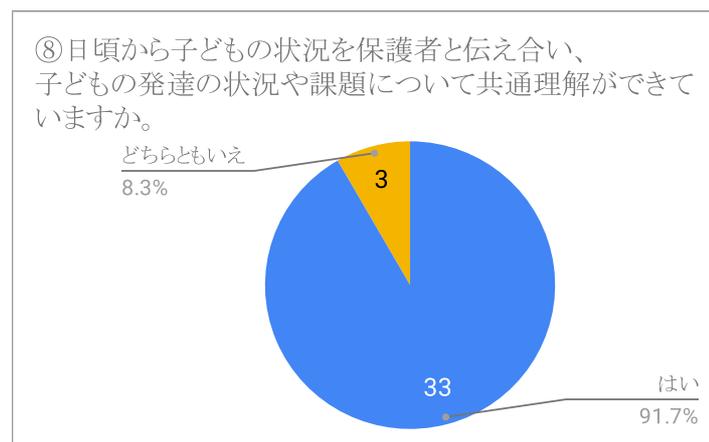


⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、
子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか。

はい	33
いいえ	0
どちらともいえない	3

⑧に関するご意見数

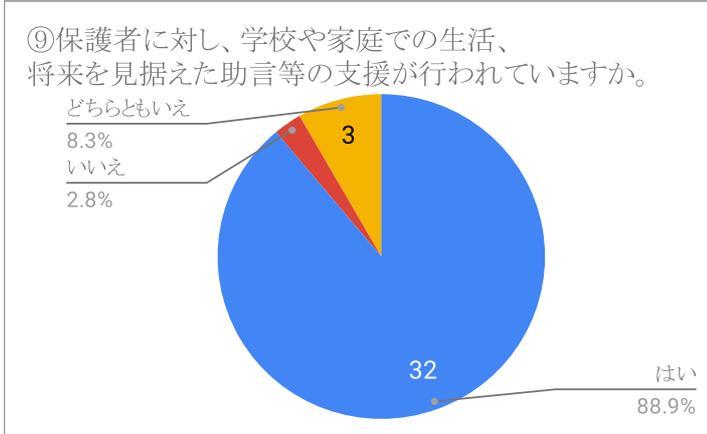
もう少しまめに面談が出来たらと思います。
定期的な面談以外にも、学校や普段の生活の中で困りごとある時に相談、連絡する機会(メールなど)があるといいです。



⑨保護者に対し、学校や家庭での生活、
将来を見据えた助言等の支援が行われていますか。

はい	32
いいえ	1
どちらともいえない	3

⑨に関するご意見数

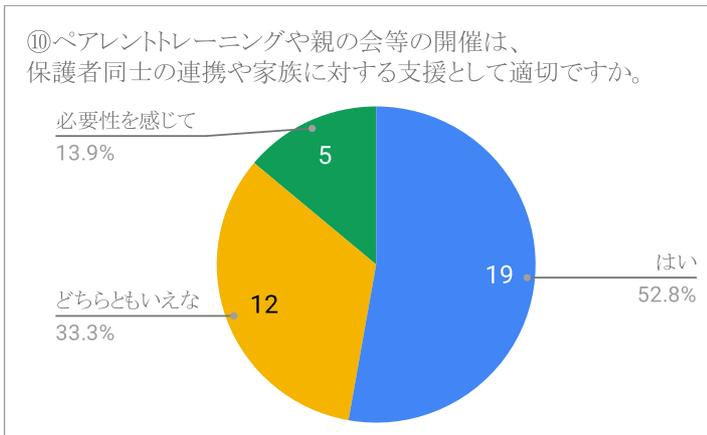


⑩ペアレントトレーニングや親の会等の開催は、
保護者同士の連携や家族に対する支援として適切ですか。

はい	19
いいえ	0
どちらともいえない	12
必要性を感じていない	5

⑩に関するご意見数

ぜひ参加してみたいです。

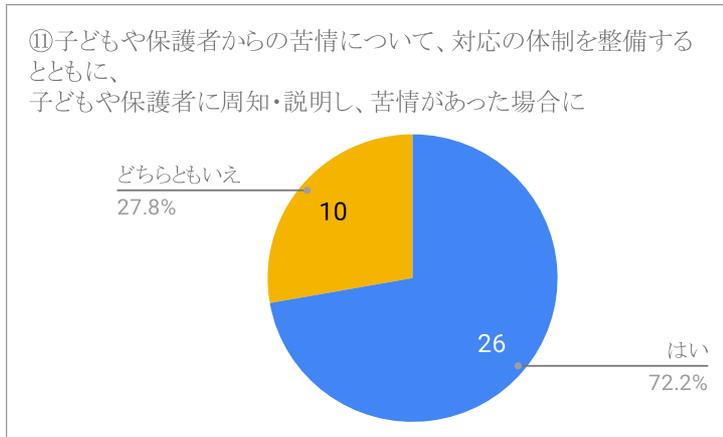


⑪子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していますか。

はい	26
いいえ	0
どちらともいえない	10

⑪に関するご意見数

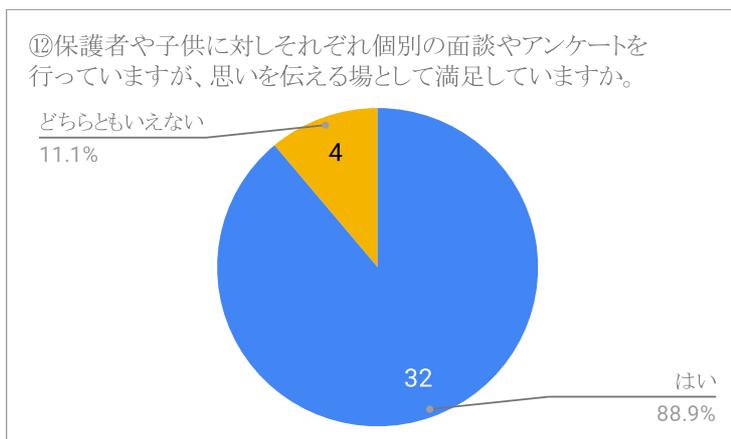
特に今のところ苦情などがないため



⑫保護者や子供に対しそれぞれ個別の面談やアンケートを行っています。思いを伝える場として満足していますか。

はい	32
いいえ	0
どちらともいえない	4

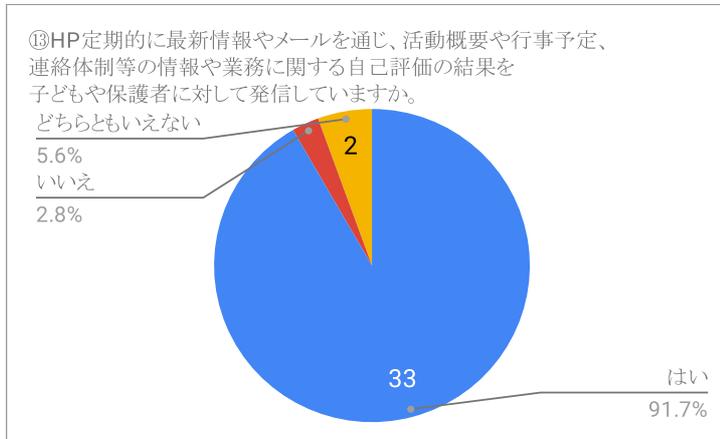
⑫に関するご意見数



⑬HP定期的に最新情報やメールを通じ、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信していますか。

⑬に関するご意見数

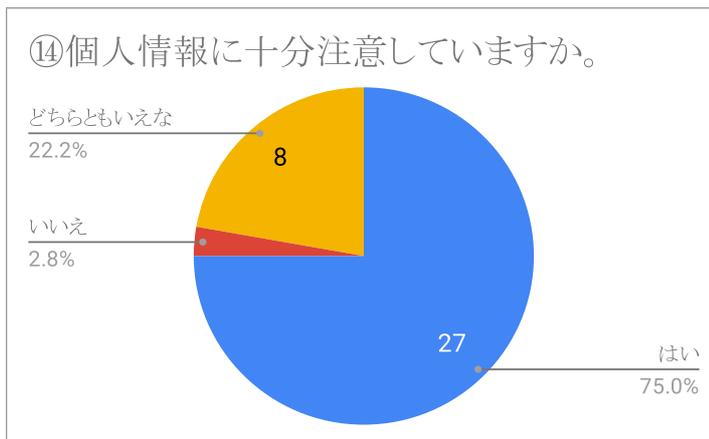
はい	33
いいえ	1
どちらともいえない	2



⑭個人情報に十分注意していますか。

⑭に関するご意見数

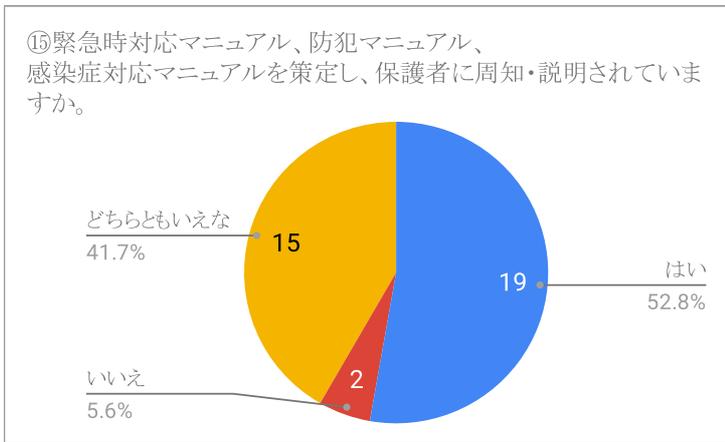
はい	27
いいえ	1
どちらともいえない	8



⑮緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていますか。

はい	19
いいえ	2
どちらともいえない	15

⑮に関するご意見数

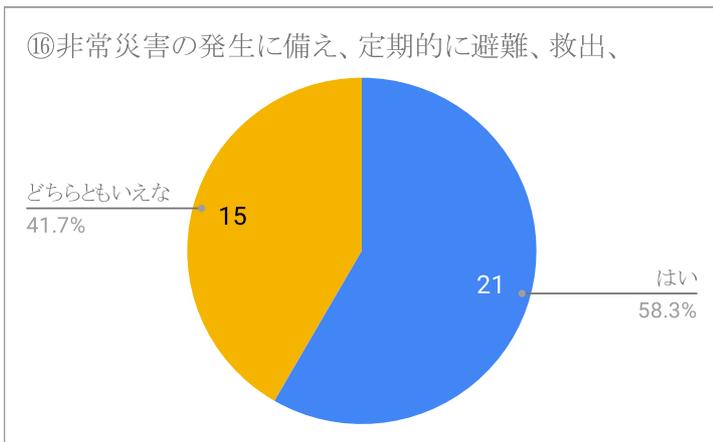


⑯非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか。

はい	21
いいえ	0
どちらともいえない	15

⑯に関するご意見数

災害時にどこに避難するのかもよくわからないので、その時の連絡体制に不安がある

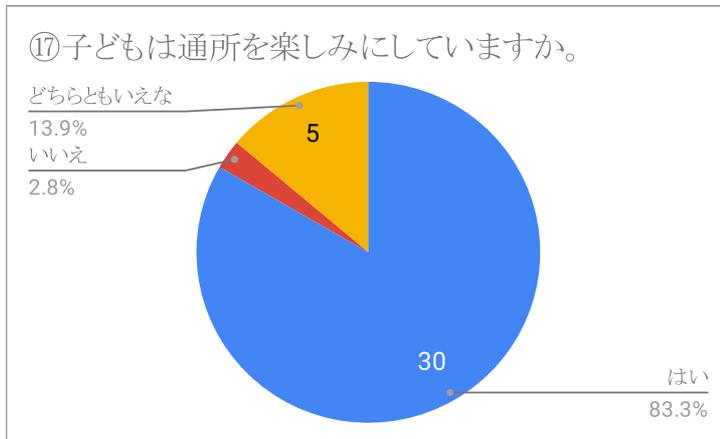


⑩子どもは通所を楽しみにしていますか。

はい	30
いいえ	1
どちらともいえない	5

⑩に関するご意見数

普段、勉強をしていないので勉強は苦痛なようです。今のところ本人はため息ばかりついていますが親としては新しい知識を身につけられることを喜ばしく思っています。少しずつ慣れて、居場所として定着してと願っています。

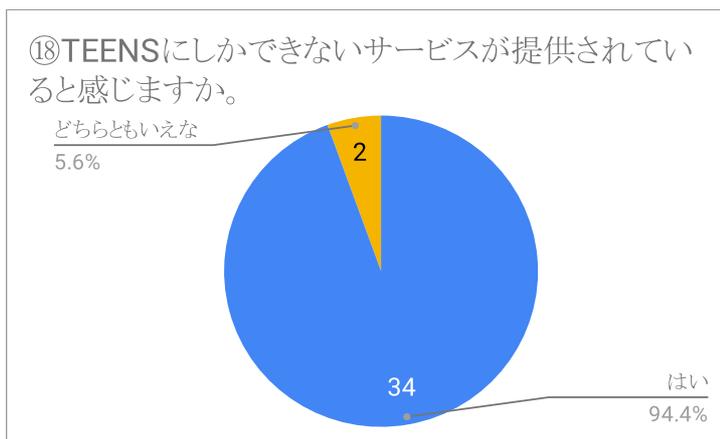


⑪TEENSにしかできないサービスが提供されていると感じますか。

はい	34
いいえ	0
どちらともいえない	2

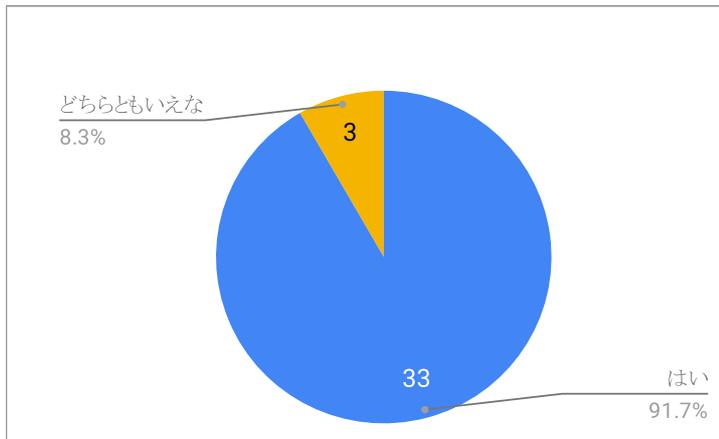
⑪に関するご意見数

土日に学習支援やって欲しい



⑱TEENSの支援に満足していますか。

はい	33
いいえ	0
どちらともいえない	3



⑱に関するご意見数

発達障害の児は急に色々問題が生じるため、その様な急な相談にも丁寧に対応下さり心強いです。また様々な児の経験が多いのでアドバイスが参考になっています。

休んだ時の振替制度があるといいです。

3. 事業所考察

【総評】

19項目中12項目で「はい」の回答率が80%を超えている、ほとんどの項目で過半数を越している、項目「⑱ TEENSにしかできないサービスが提供されていると感じますか。」「⑱ TEENSの支援に満足していますか。」での「はい」の回答率が90%を超えていることから、サービスに対する一定の満足度や理解、評価を得ているものと考察する。比較的「はい」の回答率が低かった項目、「いいえ」の回答があった項目について、項目ごとに報告する。

【各評】

「⑥放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか」

・「いいえ」「どちらともいえない」が「はい」の回答率を上回った唯一の項目である。ただし「いいえ」「どちらとも言えない」「必要性を感じない」の回答率が拮抗しており、利用者の中でも交流機会の有無に対するニーズが様々にあることがうかがえている。そのため利用者ご本人の特性や障害に対する受容度も踏まえながら、一人一人の状況やニーズを踏まえた対応やサポートを行う必要があると考察している。

・現在TEENSでは外部との交流プログラムを実施していないが、インクルーシブ教育の重要性が高まっていることを踏まえ、利用者のニーズに応じて新しいプログラムとして実施することも検討していく。

「⑮緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか」「⑯非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか」

・「はい」の回答が過半数を超えているが、他の項目と回答率比べると低さが目立つ。また、「いいえ」の回答も少数ではあるが存在している。

・両項目ともにマニュアル策定や半期に一度を目的にした避難訓練期間を設けて実施をしているが、保護者への周知が徹底されていないと考察する。保護者の方により分かりやすく明確に周知可能な対応を検討、実行する。

「⑨保護者に対し、学校や家庭での生活、将来を見据えた助言等の支援が行われていますか。」「⑰子どもは通所を楽しみにしていますか。」

・いずれも「はい」の回答率が90%前後で、多くの保護者、利用者ご本人には一定の満足度や評価をいただいていると考察できる。

・一方で、少数ではあるが「いいえ」の回答も存在している。明確に満足がいないご家庭があること、今回のアンケートでは本意を伝えきれない、というご家庭がある可能性があることを十二分に踏まえつつ、保護者、利用者ご本人が満足できるサービスを提供できるよう、ご家庭とサポート体制や支援方針をすり合わせていきたい。

平成31年 / 令和元年度児童発達支援 保護者等向け評価について

平成31年 / 令和元年度は児童発達支援事業の利用実績がないため、自己評価は行っておりません。